

T801 取扱説明書

T801-z-2509

ご購入ありがとうございます。
ご使用前に本取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお取り扱い下さいますようお願い申し上げます。
本取扱説明書はお手元に保管して下さい。

注意 ※本製品のネットワーク接続には、無線LAN環境と、スマートフォンやタブレット、PC等の無線LAN通信が可能な端末が必要となります。
※『利用規約の同意』や『ユーザー登録』が必要な公衆無線LANや各キャリアのWi-Fi®サービス(Wi-Fi® SPOT)への接続は出来ません。
※本製品は日本国内専用です。海外では国によって電波使用制限があるため本製品を使用した場合、罰せられることがあります。

- 印刷による制限のため、本取扱説明書中の図が実際の表示と異なる場合があります。
 - 本機のインターフェイス(端末表示画面のデザインやメニュー構成)は、製品の性能向上のため、予告なく変更する場合があります。
 - 本製品によって生じた、いかなる支出・損益・その他の損失に対して何ら責任を負いません。
 - 本取扱説明書を製造者の許可なく変更・複製することを禁じます。
- ※「Wi-Fi®」は「Wi-Fi Alliance®」の登録商標です

☎210-256340

製品仕様 (改良のため予告なく変更する場合があります。)

- 時間精度：平均月差±30秒以内(気温25℃で使用した場合)
※無線LANとの同期による時刻修正を行わない場合
 - 使用温度範囲：0～+40℃ ※結露なきこと
(外観/機能に支障無く、連続使用可能な温度範囲)
 - 使用電池：単4形アルカリ乾電池(LR03 1.5V) 2個
※必ず指定の電池を使用して下さい。
 - 電池寿命：約7ヶ月
 - 時刻表示：12時間制表示、または24時間制表示
 - カレンダー表示：2000年1月1日～2099年12月31日(フルオート)
 - 時刻情報元：UTC時刻(協定世界時)
 - 無線方式：IEEE802.11シリーズ(b/g/n) 2.4GHz ※5GHz非対応
 - 暗号化方式：TKIP/AES
 - セキュリティー：WPA/WPA2 ※WPA3非対応
 - タイムゾーン(時差)切替機能：UTC時刻(協定世界時)
 - 定期受信時刻設定機能(1回/日)：希望時間設定可能
 - 温度計：表示範囲 -20.0～+50.0℃
※-20.0℃より低いと[Lo]、+50.0℃より高いと[H]を表示
精度 ±2.0℃(10.0～+40.0℃の範囲)
±4.0℃(上記以外)
 - 湿度計：表示範囲 20～95%RH(%RHは相対湿度の単位です)
※20%RHより低いと[Lo]、95%RHより高いと[H]を表示
精度 ±5%RH(40～80%RHの範囲)
±8%RH(上記以外)
- 電池交換お知らせ表示
■置掛兼用：スタンド付

※直射日光や強い光が長時間本体に当たると、部材の変形、変色、劣化の原因になります。

液晶表示について

- 液晶表示は角度により見えにくくなります。
- 温度が低くなると液晶表示の反応が遅くなる場合があります。
- 0～+40℃の温度範囲を超えると、液晶表示が見えにくくなる場合があります。
- 液晶表示は5年を過ぎるとコントラストが低下して、表示が見えにくくなる場合があります。
- 液晶表示が部分的に黒くなる場合がありますが、静電気による一時的な現象です。しばらくそのままにしておくと、元に戻ります。

温度湿度表示機能について

- 本製品は工業用(業務用)計測機器として使用する目的で製造されたものではありません。温度湿度表示機能は、センサーが本体内部に設置されているため、表示が安定するまでに時間がかかる場合があります。
- 他の製品、温度計・湿度計との誤差が発生する場合があります。
- 使用温度範囲を超えた場合、故障の原因になりますので、ご注意ください。

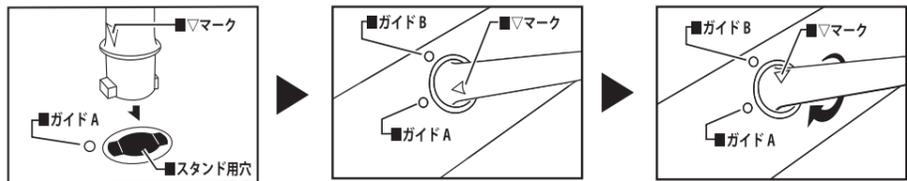
電池の交換について

- 電池容量が不足してくると、液晶表示が薄くなる場合があります。
- 電池容量が少なくなると、電池交換お知らせマークが点灯します。電池交換お知らせマーク点灯時はWi-Fi接続による時刻修正ができません。このような場合は、速やかに新しい単4形アルカリ乾電池2個同時に交換して下さい。

※買い置きを電池を使用した場合、乾電池に示されている「使用推奨期限」や保管状態により電池寿命が短くなる場合があります。

※製品仕様欄に記載の電池寿命を目安に、定期的に電池を交換して下さい。

スタンドの使い方について



- 電池フタを開けて下さい。スタンドが入っていますので取り出して下さい。

- スタンドの▽マークを本体のガイドAに合わせて本体裏面のスタンド用穴に差し込みます。

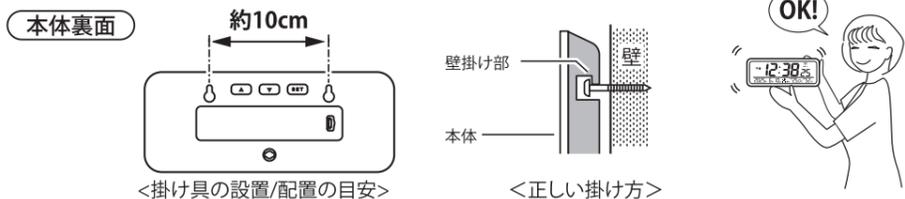
- スタンドの▽マークがガイドBに合うように右方向に回転して固定して下さい。

<スタンド取付イメージ>

時計の掛け方について

注意 掛け方が不適切な場合、落下する危険があります。

- 掛け具に時計を掛けた際に、時計本体を上下・左右・前後に軽く動かして、確実に掛かっていることを確認して下さい。
 - 時計は垂直・水平に掛けて下さい。時計に傾きがあると時計の精度や機能が正常に動きません。
 - ドアを開閉するときの振動が伝わらない所に掛けて下さい。
 - 落下の原因になりますので、壁掛け部以外には掛けしないで下さい。
 - 壁の裏側に電気配線等がある場所に取り付けると掛け具で電気配線等を傷つけ、火災・感電につながる恐れがあります。事前に電気配線等の位置を確認し、取り付けして下さい。
 - 壁の材質・構造を確認の上、この時計の重さに充分耐えられる掛け具を選んで下さい。
- ※材質・構造が不明の場合は、建築メーカー等へ相談して下さい。



<掛け具の設置/配置の目安>

<正しい掛け方>

FAQ

Q:初期設定に使用した端末(スマートフォンやPC)がその場からなくなったらどうなりますか?

A:端末は初期設定時に無線LAN(Wi-Fi®)と時計を接続するために使用します。一度ネットワークとの接続が完了した後は、時計の近くにある必要はありません。ただし、接続した無線LAN(Wi-Fi®)に設定変更が必要な場合等では再度端末(別の端末でも可)を使用して操作する必要があります。

Q:停電などで無線LAN(Wi-Fi®)が停止し、その後復旧した後はどうなりますか?

A:一度接続した無線LAN(Wi-Fi®)であれば(初期化または上書きしない限り)復旧後は自動で接続するので、再設定の必要はありません。また、接続が途切れている間は内蔵のクォーツ精度で計時します。

Q:時刻は一日に何回、何時に修正されますか?

A:時刻の自動修正は、1日に1回行います。自動修正時刻は、午前0時に設定されていますが、無線LAN(Wi-Fi®)接続設定時に任意の時刻に変更することも可能です。(本書「[ご使用方法](#)」の「6. 初期設定画面で各項目を設定する」の「③各種設定の変更」をご参照下さい。)

Q:スマートフォン等によるデザリングでの同期は可能ですか?

A:可能です。その際は「デザリングさせる端末」と、「この時計を同期させるための端末」の計2台の端末が必要となります。
※時刻の自動修正時に「デザリングさせる端末」が近くにない場合は、時刻情報を同期できなくなるため、内蔵クォーツの精度で計時します。

Q:複数の無線LAN(Wi-Fi®)と同期させる事はできますか?

A:できません。1対1の接続になります。

Q:無線LAN(Wi-Fi®)ネットワークの接続先一覧から、MAG_XXXX(*XXXXの部分は個体により異なります)を選択したが、端末上に<初期設定トップ画面>が表示されませんか?

A:しばらく待つても<初期設定トップ画面>が表示されない場合は、そのままの状態ではブラウザ(例:Google Chrome, Safari等)のURL欄に「192.168.4.1」と入力し、検索すると<初期設定トップ画面>が表示されます。そのまま初期設定を行って下さい。

Q:表示時刻をずらして(5分早める等)使うことはできますか?

A:無線LAN(Wi-Fi®)に接続した場合はできません。

Q:初期設定が完了しているのに、時間が合いません。故障でしょうか?

- A①:時差設定が海外に設定されている可能性があります。
APモードで端末と時計本体を再度接続し、タイムゾーン(時差)切替機能の設定時間(表示時刻)を「東京(UTC+09:00)」に設定して下さい。
(本書「[ご使用方法](#)」の「6. 初期設定画面で各項目を設定する」の「③各種設定の変更」をご参照下さい。)
- A②:Wi-Fi®との同期に失敗している可能性があります。
APモードで端末と時計本体を再度接続し、初期設定をし直して下さい。
(本書「[ご使用方法](#)」の「5. 初期設定を開始する」をご参照下さい。)

本体と無線LANの接続設定でお困りの際は・・・

- APモードの時間内(約5分間)に初期設定が終わらなかった
⇒再度初期設定を行って下さい。(本書「[ご使用方法](#)」の「3.AP(アクセスポイント)モードに入る」から初期設定をし直して下さい。)
- 初期設定完了後、現在時刻を表示しなかった
⇒接続先ネットワークのパスワードを間違えて入力している可能性があります。
再度初期設定を行って下さい。(本書「[ご使用方法](#)」の「3.AP(アクセスポイント)モードに入る」から初期設定をし直して下さい。)
- 設定内容を変更したい場合
⇒再度初期設定を行って下さい。(本書「[ご使用方法](#)」の「3.AP(アクセスポイント)モードに入る」から初期設定をし直して下さい。)
- 設定内容を初期化(リセット)したい場合
⇒本書「[無線LANの設定内容初期化\(リセット\)方法について](#)」を参考に、設定操作をして下さい。

本製品の設定方法を動画でもご案内しております。

<https://www.mag-clock.co.jp/WLAN.html>

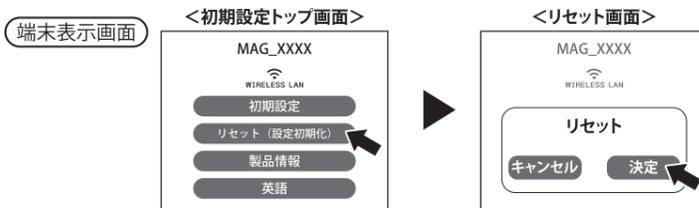
※スマートフォンの場合は、QRコードを読み取りご確認ください。



無線LANの設定内容初期化(リセット)方法について

無線LANの設定内容を初期化する場合は、下記①か②のいずれかの操作を行って下さい。

- ①時計本体の操作で初期化を行う
AP/RESET(▼)ボタンを10秒長押しして下さい。
→設定内容が初期化されます。(時計本体の表示が約1秒間全面表示になります)
- ②端末の表示画面から初期化を行う
時計本体のAP/RESET(▼)ボタンを5秒長押しして下さい。
→AP(アクセスポイント)モードに入り、時計表示画面に無線LANマークが点滅します。
端末(スマートフォンやノートPC等)でWi-Fi®ネットワークの接続先一覧からネットワーク名「MAG_XXXX」を選択し、<初期設定トップ画面>を表示させます。
→リセット(設定初期化)を選択して下さい。<リセット画面>に切り替わります。
→決定を選択して下さい。
→設定内容が初期化されます。(時計本体の表示が約1秒間全面表示になります)



⇒再度初期設定する場合は本書「[ご使用方法](#)」の「3.AP(アクセスポイント)モードに入る」を参照して下さい。

手動で無線LANに接続させる (※初期設定完了後)

通常時刻表示のときにAP/RESET(▼)ボタンを3秒長押しすると、無線LANマークが点滅し、本体に記録されているネットワークに接続して時刻を修正します。

※5秒長押しすると、AP(アクセスポイント)モードに入ります。



無線LANの受信の状態と電波強度について

■無線LANに接続しています(時刻/日付を修正します。)	■無線LANに接続中です	■無線LANに接続していません
点灯 無線LAN	点滅中 無線LAN	点灯 無線LAN未接続

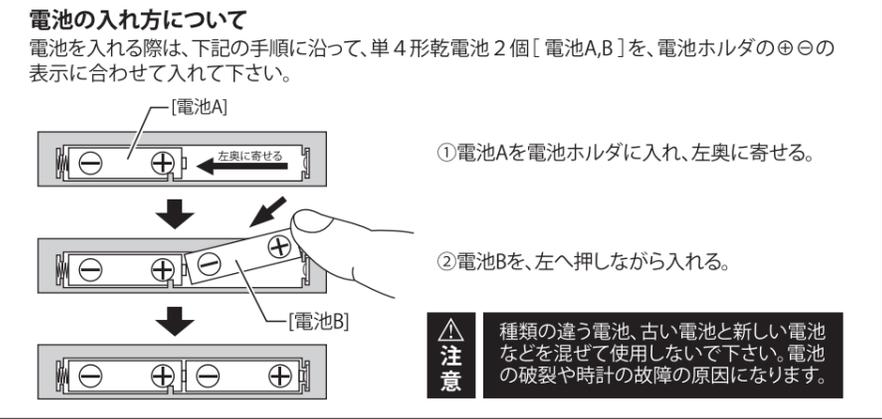
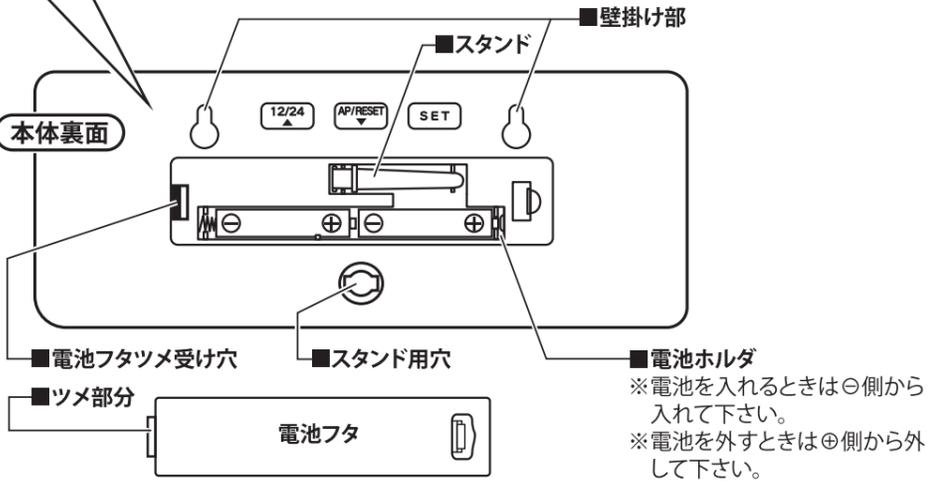
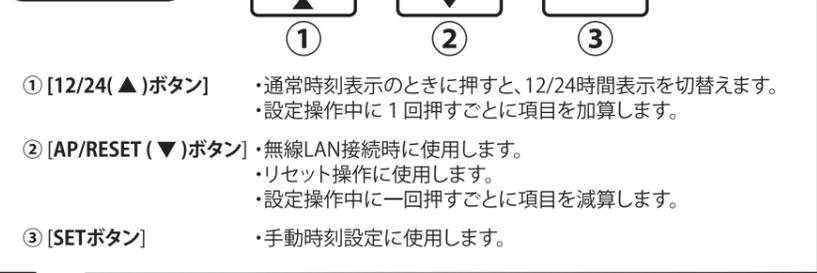
※無線LANを接続した時の電波の強度を表示します。



本体正面



操作部拡大図



手動で時刻を設定する (無線LANに接続せずに使用する場合)

注意 ※APモード中は手動による時刻設定はできません。 ※設定中の点滅は約30秒以内です。この間に操作を何もしないと点滅が終了して通常表示に戻ります。

※本書「各部の名称」を参照して下記の手順で設定して下さい。

- SET ボタンを3秒以上長押しして下さい。 →時刻設定モードに入り、[年(西暦)] が点滅します。
- 点滅している間に 12/24(▲) ボタン、AP/RESET (▼) ボタンを押して[年(西暦)] を合わせます。
- SET ボタンを押すごとに、[年(西暦)]→[月]→[日]→[時]→[分]→[秒]が点滅するので、12/24(▲) ボタン、AP/RESET (▼) ボタンを押してそれぞれを設定します。

※[秒]は、12/24(▲) ボタン、AP/RESET (▼) ボタンを押すごとに00秒に設定されます。

※[年・月・日]を合わせると、[曜日]は正しく表示されます。

④[秒]の設定が終了したらSET ボタンを押します。 →点滅が終了し、設定された時刻と日付が表示されて、時刻設定が完了します。

[例] 2025年6月10日(火) 午後12時38分を設定する場合

[年(西暦)] 2025年 → [月] 6月 → [日] 10日

[時]午後12時 → [分] 38分 → [秒] 00秒

完了

午後 12:38:05

2025. 6. 10. 火. 25.0℃ 52%

12/24時間表示切替

通常時刻表示のときに12/24(▲) ボタンを押すごとに、12/24時間表示を切り替えることができます。

ご使用方法 (無線LANに接続して使用する場合)

注意

※AP(アクセスポイント)モードは約5分間で自動解除されます。この間に接続設定操作が完了しないと同期に失敗します。初期設定を開始する前に、以下をご留意下さい。

- ①スマートフォン/タブレット/PC等の無線LAN通信が可能な端末
- ②接続先の無線LAN(SSID)のパスワード

AP(アクセスポイント)モードとは? 時計本体をルーターに接続して、スマホなどの端末から操作や通信ができるようになるモードです。

時計本体の操作

- 1.表示ラベルを剥がす ※ラベルを剥がす際に、液晶表示が部分的に黒くなる場合がありますが、静電気による一時的な現象です。しばらくそのままにしておくと、元に戻ります。
- 2.電池を入れる 電池フタを開けて単4形アルカリ乾電池2個を⊖⊖の表示に合わせて入れ、ツメ部分を電池フタツメ受け穴に差し込み電池フタを閉じます。
- 3.AP(アクセスポイント)モードに入る AP/RESET (▼) ボタンを5秒長押しして下さい。 ※10秒以上押すとリセットされます。 →AP(アクセスポイント)モードに入り、無線LANマークが点滅します。 ※APモードは約5分間で自動的に解除されますので、この間に初期設定を終了して下さい。



- 4.本体と端末を接続させる 端末(スマートフォンやノートPC等)でWi-Fi®ネットワークの接続先一覧からネットワーク名「MAG_XXXX」を選択して下さい。 ※「XXXX」の部分は個体により異なります。 →パスワード入力画面に切り替わります。 パスワード入力欄に「1 2 3 4 5 6 7 8」と入力し、接続を選択してください。本体と端末が接続されます。 →本体と端末の接続が成功すると、<初期設定トップ画面>が端末に表示されます。 ※<初期設定トップ画面>が自動的に表示されない場合は、そのままの状態ブラウザのURL欄へ「192.168.4.1」と入力し検索して下さい。

5.初期設定を開始する



初期設定を選択して下さい。 ※APモードは約5分間で自動的に解除されますので、この間に初期設定を終了して下さい。

6.初期設定画面で各項目を設定する

<初期設定画面>

network1-xxxxxx 98%

network2-xxxxxx 64%

network3-xxxxxx 62%

network4-xxxxxx 61%

再スキャン

無線LAN接続先

SSID

password

各種設定変更 (ご希望の方のみ入力)

NTP サーバー (時刻情報配信元)

xxxxxx.xxx

表示時刻 (国 / 地方)

東京 (UTC+09:00)

受信時刻 (24時間入力)

00 : 00

固定IP

IP Address

(Static IP)

GATEWAY

(Static Gateway)

SUBNET MASK

(Subnet mask)

DOMAIN NAME SERVER

(Domain name server)

決定

- ①接続先の無線LAN(SSID)を選択する 接続可能なネットワークが表示されますので、ご希望の無線LANを選択して下さい。 ※ご希望のSSIDが表示されていない場合は再スキャンを選択して下さい。 選択した無線LANが「SSID」と表示されている箇所に自動で入力されます。
- ②パスワードを入力する 「password」の欄に、選択した無線LAN(SSID)のパスワードを入力して下さい。
- ③各種設定の変更(ご希望の方のみ) ・お好みのNTPサーバーがある方や、デフォルトサーバーが配信を停止したときにご使用が可能です。 ・タイムゾーン(時差)切替機能により、他国の時刻を表示することができます。 ・定期受信時刻を変更できます(1回/日) ※無線LANルーターが自動で電源OFFになる時間帯やネットワークが混雑する時間帯を避けて使用する事が出来ます。 ※タイムゾーン(時差)が基準となります。 ・ご自身でIPアドレスの管理を行っている場合は、変更が可能です。

7.設定操作を完了させる

- 決定を選択して下さい。設定が完了し、しばらくすると時計本体は現在時刻を表示します。
- ネットワーク接続に成功し、時刻の同期に成功した場合 本体に無線LANマークが点灯して自動的に時刻と日付を修正して表示します。
 - ネットワーク接続に失敗した場合 本体に未接続のアイコンが点灯し、時刻・日付は修正されません。 ※本書「本体と無線LANの接続設定でお困りの際は・・・」を参照して下さい。

無線LANの接続設定は、一度設定を完了すると本体に記録されますので、通電が遮断した場合や、電池交換などを行った後に、再度無線LANの接続設定を行う必要はありません。

時計本体の動作

主な都市名と世界標準時との時差

+0:ロンドン	+5:カラチ	+9:東京 ソウル	-7:デンバー
+1:パリ ベルリン	+6:ダッカ	+10:シドニー	-6:シカゴ メキシコ
+2:カイロ イスタンブール	+7:バンコク ジャカルタ ハノイ	-10:ホノルル	-5:ニューヨーク
+3:ナイロビ モスクワ	+8:北京 香港 台北 シンガポール	-8:ロサンゼルス	-3:リオデジャネイロ
+4:ドバイ	クアラルンプール マニラ	バンクーバー	サンパウロ